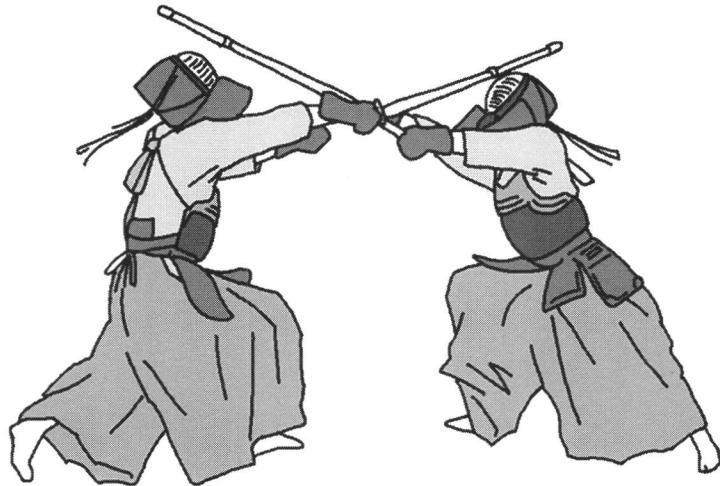


第52回
四国地区高等専門学校体育大会

剣道競技

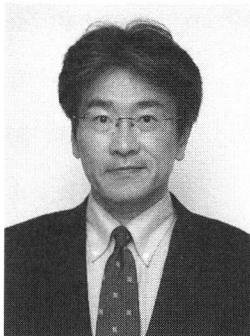


平成27年7月11日（土）・12日（日）
徳島県立中央武道館 剣道場

主催 阿南工業高等専門学校

目 次

1 第52回四国地区高等専門学校体育大会会長あいさつ	1
2 大会役員	2
3 第52回四国地区高等専門学校体育大会要項	3
4 第52回四国地区高等専門学校体育大会剣道競技実施要項	8
5 四国地区高専体育大会剣道競技 試合順序・組合せ	11
6 四国地区高専体育大会剣道競技 成績表・選手名	14
7 四国地区高専体育大会剣道競技 個人戦の記録	15
8 四国地区高等専門学校総合体育大会成績一覧	17
9 四国地区高等専門学校総合体育大会特別表彰校（者）一覧表	18



あ い さ つ

第 52 回四国地区高等専門学校体育大会
会 長 寺 沢 計 二

四国地区高等専門学校体育大会が始まります。今年で第 52 回を数える、歴史と伝統のある大会です。阿南高専がとりまとめ役となり、四国各地で競技を行います。6 月 27 日の卓球を皮切りに、7 月 11 日～12 日を中心にして、13 の競技種目が各地で開催されます。また、ラグビーフットボールは、来年 1 月に開催される全国大会に合わせ、四国大会は 11 月に行います。

本大会は、スポーツを通して身体を鍛え、技術の向上とフェアプレー精神の涵養を図り、心身ともに健全な学生の育成に努めるとともに、四国地区 5 高専学生の、互いの交流、親睦を深めることを目的としています。

高等専門学校では、創造性豊かな実践的技術者を育成することを教育目標としています。技術も多分に人間性の現れであり、授業であったり、課外活動であったり、いろいろな教育の場における人間形成の教育が重要です。高等専門学校では、体育系あるいは文化系いずれの課外活動にも積極的に取り組んでいます。体育系の課外活動は、全力でスポーツに打ち込むことにより、身体面、精神面の両面にわたり大きな成長を促すものです。将来、社会の中で実践的技術者としてアクティブに活躍するための礎となるでしょう。

本大会は、選手の皆さんにとって、日頃の鍛錬の成果を発揮できる絶好の機会になるでしょう。また、本大会で優秀な成績を収めた場合、全国大会への出場権を獲得することもできます。正々堂々、精一杯、力の限りを尽くして、競技をしてください。そして、競技が終了した後には、互いに交流を深め、新たな友情の輪を広げてほしいと思います。またご観戦される皆様方には、全力を尽くして競技する選手達に、温かい応援を送っていただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会の開催に当たり多大のご指導とご支援を賜りました関係諸団体並びに関係者の皆様に心から御礼申し上げますとともに、学生の課外活動に、ご指導、ご尽力いただいている監督や部長、日頃から様々なご支援を頂いている保護者の皆様、さらには大会の準備や運営を支えていただきました多くの教職員、学生の皆様に、深く感謝いたします。

第52回四国地区高等専門学校体育大会役員

会長	阿南工業高等専門学校	校長	寺沢 計二	運営委員	阿南工業高等専門学校	教務主事	岩佐 健司
副会長	弓削商船高等専門学校	校長	木村 隆一	〃	〃	学生主事	堀井 克章
	香川高専高松キャンパス	校長	八尾 健	〃	〃	体育教員	新井 修
〃	高知工業高等専門学校	校長	濱中 俊一	〃	〃	事務部長	山下 文一
〃	新居浜工業高等専門学校	校長	迫原 修治	〃	〃	学生課長	近藤 由香里
〃	香川高専詫間キャンパス	校長	八尾 健	競技委員長	阿南工業高等専門学校	体育教員	新井 修
運営委員長	阿南工業高等専門学校	学生主事	堀井 克章	競技委員	弓削商船高等専門学校	体育教員	水崎 一良
運営委員	弓削商船高等専門学校	教務主事	多田 光男	〃	香川高専高松キャンパス	体育教員	吉澤 恒星
〃	〃	学生主事	長尾 和彦	〃	高知工業高等専門学校	体育教員	市村 梨乃
〃	〃	体育教員	水崎 一良	〃	新居浜工業高等専門学校	体育教員	安藤 進一
〃	〃	事務部長	須賀 達也	〃	香川高専詫間キャンパス	体育教員	横山 学
〃	〃	学生課長	下元 利之	専門部長	陸上競技	阿南工業高等専門学校	谷中 俊裕
〃	香川高専高松キャンパス	教務主事	十河 宏行	〃	バレーボール 男 子	香川高専高松キャンパス	中瀬 已紀生
〃	〃	学生主事	中瀬 已紀生	〃	バレーボール 女 子	香川高専高松キャンパス	中瀬 已紀生
〃	〃	体育教員	吉澤 恒星	〃	ソフトテニス	香川高専詫間キャンパス	三河 通男
〃	〃	事務部長	倉持 光雄	〃	卓 球	香川高専高松キャンパス	雛元 洋一
〃	〃	学務課長	向井 将一	〃	サッカー	香川高専詫間キャンパス	金澤 啓三
〃	高知工業高等専門学校	教務主事	秦泉寺 俊弘	〃	バスケットボール 男 子	弓削商船高等専門学校	水崎 一良
〃	〃	学生主事	福島 英倫	〃	バスケットボール 女 子	弓削商船高等専門学校	多田 光男
〃	〃	体育教員	市村 梨乃	〃	柔 道	弓削商船高等専門学校	葛目 幸一
〃	〃	事務部長	澤田 利夫	〃	剣 道	阿南工業高等専門学校	松保 重之
〃	〃	学生課長	立花 広枝	〃	硬式野球	高知工業高等専門学校	高野 弘
〃	新居浜工業高等専門学校	教務主事	早瀬 伸樹	〃	水泳競技	高知工業高等専門学校	赤崎 達志
〃	〃	学生主事	大村 泰	〃	テニス	新居浜工業高等専門学校	志賀 信哉
〃	〃	体育教員	安藤 進一	〃	バドミントン	新居浜工業高等専門学校	矢野 潤
〃	〃	事務部長	寺本 栄二	〃	ラグビーフットボール	弓削商船高等専門学校	伊藤 武志
〃	〃	学生課長	村重 清司	〃	ハンドボール	香川高専高松キャンパス	嶋崎 真一
〃	香川高専詫間キャンパス	教務主事	澤田 士朗				
〃	〃	学生主事	有馬 弘智				
〃	〃	体育教員	横山 学				
〃	〃	事務部長	倉持 光雄				
〃	〃	学生課長	藤沢 博伸				

第52回四国地区高等専門学校 体育大会要項

- 1 主 催** 阿南工業高等専門学校
 弓削商船高等専門学校
 香川高等専門学校高松キャンパス
 新居浜工業高等専門学校
- 2 共 催** 四国地区高等専門学校体育協議会
- 3 後 援** 高知県、高知県教育委員会、(公財)高知県体育協会、高知市、高知市教育委員会、高知市体育会、安芸市、安芸市教育委員会、NHK高知放送局、高知新聞社、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知
 愛媛県、愛媛県教育委員会、(公財)愛媛県体育協会、新居浜市、新居浜市教育委員会、新居浜市体育協会、四国中央市、四国中央市教育委員会、(公財)四国中央市体育協会、上島町、上島町教育委員会、上島町体育協会、西条市、西条市教育委員会、(公財)西条市体育協会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、愛媛朝日テレビ、テレビ愛媛、あいテレビ、ハートネットワーク
 香川県、香川県教育委員会、(公財)香川県体育協会、高松市、高松市教育委員会、高松市体育協会、善通寺市、善通寺市教育委員会、善通寺市体育協会、坂出市、坂出市教育委員会、坂出市体育協会、三豊市、三豊市教育委員会、三豊市体育協会、NHK高松放送局、四国新聞社
 徳島県教育委員会、(公財)徳島県体育協会、阿南市、阿南市教育委員会、阿南市体育協会、徳島新聞社、四国放送、NHK徳島放送局
- 4 担当校** 阿南工業高等専門学校 電話 (0884)-23-7130
- 5 開催校** 弓削商船高等専門学校
 高知工業高等専門学校
 香川高等専門学校詫間キャンパス
- 6 大会期日** 平成27年6月27日(土)～28日(日)、7月3日(金)～6日(月)、11日(土)
 ～12日(日) [ただし、ラグビーフットボールは11月15日(日)]
- 7 競技種目・競技開催日・開催校・競技会場**

競技種目		競技開催日	開催校	競技会場
陸上競技		7月11日(土)・12日(日)	阿南高専	新居浜市東雲競技場
バレーボール	男子	7月11日(土)・12日(日)	香川高専高松	善通寺市民体育館
	女子	7月11日(土)・12日(日)		善通寺市民体育館
ソフトテニス		7月11日(土)・12日(日)	香川高専詫間	三豊市財田町総合運動公園テニスコート
卓球		6月27日(土)・28日(日)	香川高専高松	高松市西部運動センタースポーツ館

競技種目		競技開催日	開催校	競技会場
サッカー		7月11日(土)・12日(日)	香川高専詫間	瀬戸大橋記念公園球技場
バスケットボール	男子	7月11日(土)・12日(日)	弓削商船高専	アリーナ土居
	女子	7月11日(土)・12日(日)		アリーナ土居
柔道		7月11日(土)・12日(日)	弓削商船高専	西条市総合体育館 柔道場
剣道		7月11日(土)・12日(日)	阿南高専	徳島県立中央武道館 剣道場
硬式野球		7月3日(金)・4日(土)・5日(日)	高知高専	安芸市営球場
水泳		7月4日(土)・5日(日)	高知高専	くろしおアリーナ (高知市東部総合運動場屋内競技場)
テニス		7月4日(土)・5日(日)・6日(月)	新居浜高専	かわのえテニスセンター
バドミントン		7月11日(土)・12日(日)	新居浜高専	新居浜市市民体育館
ラグビーフットボール		11月15日(日)	弓削商船高専	弓削商船高等専門学校グラウンド
ハンドボール		7月12日(日)	香川高専高松	高松大学体育館

8 参加人員

競技種目		監督	コーチ	マネージャー	男子選手	女子選手	計	備考
陸上競技		1	1	1	34		37	
バレーボール	男子	1	1	1	14		17	
	女子	1	1	1		14	17	
ソフトテニス		1	1	1	12	8	23	
卓球		1	1	1	10	4	17	
サッカー		1	1	1	20		23	
バスケットボール	男子	1	1	1	15		19	アシスタントコーチ1名含む
	女子	1	1	1		15	19	アシスタントコーチ1名含む
柔道		1	1	1	11	2	16	
剣道		1	1	1	10	3	16	
硬式野球		1		1	18		21	部長1名含む
水泳		1	1	1	21		24	
テニス		1	1	1	10	6	19	
バドミントン		2		2	12	6	22	
ラグビーフットボール		1		1	25		28	部長1名含む
ハンドボール		1	1	1	16		20	チーム役員1名含む

9 開会式・閉会式

- (1) 総合の開会式及び閉会式は実施しない。
- (2) 種目別開会式及び閉会式については、各競技種目別実施要項による。

10 参加資格 四国地区高等専門学校体育協議会加入の高等専門学校の学生とする。

11 参加申込 各競技種目別実施要項による。

12 競技方法

- (1) 種目別学校対抗競技とする。
- (2) 競技種目別実施要項による。
- (3) 荒天等及び突発的事故により競技ができない場合の措置について
 - ア 該当種目の専門部長が、専門部委員及び審判長を招集して審議し、最終決定を開催校校長が行う。
 - イ 中止した種目の全国大会出場については、専門部長を中心として専門部委員で審議し、最終決定を開催校校長が行う。
- (4) その他、競技運営上問題が生じたときは、該当種目の専門部長が専門部委員及び審判長を招集し審議し、最終決定を開催校校長が行う。

13 競技の組合せ

各競技種目別実施要項による。

14 表彰

- (1) 総合表彰
 - ア 総合優勝校に、表彰状及び優勝旗を授与する。
 - イ 準優勝校に、表彰状及び準優勝トロフィーを授与する。
 - ウ 優勝旗及び準優勝トロフィーは、持ち回りとする。返還の際、レプリカを授与する。
 - エ 返還及びレプリカ授与は、四国地区高等専門学校体育大会陸上競技の開会式で行う。
 - オ 表彰は、四国地区高等専門学校総合文化祭において行う。

(2) 団体表彰

- ア 優勝チームに、表彰状、優勝杯及びメダルを授与する。
(メダルについては、陸上競技及び水泳を除く。)
- イ 準優勝チームに、表彰状を授与する。
- ウ 優勝杯は、持ち回りとする。返還の際、レプリカを授与する。

(3) 個人表彰

各競技種目の個人戦の1位に、表彰状及びメダルを、2・3位に、表彰状を授与する。

15 総合順位の決定方法

- (1) 競技種目（7の競技種目に記載された団体種目で参加校が4校以上の種目）の得点合計の順位によって総合順位を決定する。
- (2) 各競技種目の得点は、競技参加校が6校の場合は、1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とし、参加校が5校以下の場合には、参加校数に応じて各順位得点を

減じる。引き分け又は雨天等のため順位決定戦が行われなかった場合は、順位得点の合計を等分する。

- (3) 総合得点が同点の場合は、競技種目の上位入賞種目数の多寡による。
- (4) 雨天等のために中止となった種目については、得点の対象から除外する。

16 全国大会出場資格

本大会における成績により、地区代表として推薦され、かつ、学校長の出場証明書及び健康診断証明のある者とする。

なお、地区代表として推薦する者は、次のとおりとする。

- (1) 陸上競技は、以下の表のとおりとする。

		全国出場資格	標準記録
男	従来の種目	各種目 上位3名 + 開催校(地区)1名 + 前年度優勝校(地区)1名	_____
	400mH 棒高跳び	有効期間内の公認記録における上位24名以内 H26年1月1日～H27年7月19日	60秒00 3m50
	3000mSC	有効期間内の公認記録における上位32名以内 H26年1月1日～H27年7月19日	11分00秒
子	4 × 100mR 4 × 400mR	各地区上位2チーム以内 + 有効期間内における公認記録の上位7チーム H27年4月1日～H27年7月19日 + 開催校(地区)1チーム	_____
	従来の種目	各種目 上位3名 + 前年度優勝校(地区)1名	_____
女	200m 100mH 走高跳 円盤投 やり投	有効期間内の公認記録における上位24名以内 H26年1月1日～H27年7月19日	30秒00 22秒00 1m40 25m00 25m00
	3000m	有効期間内の公認記録における上位24名以内 H26年1月1日～H27年7月19日 但し、24名に満たない場合は、駅伝の区間記録を含むロード種目を参考とする。	13分00秒
	4 × 100mR	他高専との混成チームも可 出場チーム数の設定はしない。 H27年4月1日～H27年7月19日	_____

- (2) バレーボール男子、バレーボール女子、ソフトテニス、卓球、サッカー、バスケットボール男子、バスケットボール女子、柔道、剣道男子、剣道女子、硬式野球、テニス、バドミントン

男子、バドミントン女子、ラグビーフットボール、ハンドボールの団体競技戦にそれぞれ優勝したチーム。ただし、バレーボール男子、バスケットボール男子、剣道男子、剣道女子、卓球、バドミントン男子、バドミントン女子は準優勝したチームも出場

- (3) ソフトテニスのダブルスは、男子上位3ペア、女子は上位2ペア以内、女子シングルスは、上位2名以内。
- (4) 卓球の個人戦は、男子はシングルス上位2名、ダブルス上位2組、女子はシングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (5) 柔道の個人戦は、男子は各階級（60kg級、73kg級、90kg級、90kg超級）それぞれ上位2名、女子は各階級（48kg級、52kg級、63kg級、63kg超級）それぞれ上位3名以内
- (6) 剣道の個人戦は、男子上位4名、女子は上位3名以内
- (7) テニス男子の個人戦は、シングルス上位2名、ダブルス上位2組、テニス女子の個人戦は、シングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (8) バドミントン男子の個人戦は、シングルス上位2名、ダブルス上位2組、バドミントン女子の個人戦は、シングルス上位2名以内、ダブルス上位2組以内
- (9) 水泳は、男子は各種目上位3名、リレーは2チーム、女子は各種目上位2名以内、リレーは2チーム
- (10) 地区代表として1名（女子は含まない。）も推薦されない学校については、その学校の最も優れた個人競技のいずれかの1種目（陸上競技1名、ソフトテニス1組、卓球シングルス1名又はダブルス1組、柔道1名、剣道1名、テニスシングルス1名又はダブルス1組、バドミントンシングルス1名又はダブルス1組、水泳1名）の選手（女子は除く。）を該当校が選考して出場させることができる。

17 代表者会議

各競技種目別実施要項による。

18 選手の変更

参加申込後の選手の変更は原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、代表者会議で認めることがある。

（変更願は、開催校所定の様式による。）

19 大会分担金

分担金は、徴収しない。

20 その他

- (1) 競技中の選手の負傷については、開催校側が応急処置を施すが、その後の責任は負わない。
- (2) 選手の不測の事故に備えて、健康保険証を必ず持参すること。
- (3) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して申し込み時に開催校学生担当課まで申し出ること。

剣道競技

- 1 期 日 平成27年7月11日（土）・12日（日）
2 会 場 徳島県立中央武道館 剣道場
3 参加人員 1校から監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手10名以内、女子選手（個人戦）3名以内、計16名以内とする。

4 競技日程

- (1) 7月11日（土）
9：15～ 開会式
9：30～14：30 団体戦リーグ
14：30～ 女子個人戦
- (2) 7月12日（日）
9：00～ 男子個人戦
男子個人戦準々決勝後 女子団体戦
女子団体戦後 男子個人戦準決勝・決勝
男子個人戦終了後 閉会式

5 競技規則

- (1) (一財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則並びに細則」による。
(2) 男子の竹刀は、長さ120cm以下の竹刀の重さは510g以上とし、117cm以下の長さの竹刀は480g以上とする。太さは26mm以上とする。
女子の竹刀は、長さ120cm以下の竹刀の重さは440g以上とし、117cm以下の長さの竹刀は420g以上とする。太さは25mm以上とする。
(3) カーボン竹刀の使用を認める。

6 競技方法

- (1) 団体戦
①男子の部
ア リーグ戦とする。
イ 5名をもって1チームを編成する。
ウ 試合は、3本勝負として2本先取勝とする。制限時間内に一方だけが1本取ったときは、これを勝ちとする。
エ 試合時間は4分とし、制限時間内に勝負の決しない場合は、延長戦を行う。延長戦は、2分間1回だけとし、先取1本勝ちとする。
なお、勝負の決しないときは引き分けとする。
オ チームの勝敗は勝者数による。勝者数が同じ場合は取得本数による。取得本数も同じ場合は引き分けとする。
カ 順位は勝数による。勝数が同じ場合は負数の少ない方を優位とし、負数も同じ場合は勝者数の多い方を優位とする。勝者数の同じ場合は取得本数による。取得本数も同

じ場合は、任意の選手による代表戦（3本勝負）を行う。その時の試合時間は4分（延長は勝負の決するまで）とする。

②女子の部

- ア リーグ戦とする。
- イ 3名をもって1チームを編成する。
- ウ 試合時間、順位の決定は男子の部に準ずる。

(2) 個人戦

- ア 男女別トーナメント戦とし、3位決定戦も行う。
- イ 1校から男子は10名以内、女子は3名以内出場できる。
- ウ 試合時間、試合の方法は、団体戦に準ずる。（延長は、勝負の決するまで。）
- エ シード制を採用するので順位を付けて申し込むこと。ただし、シードは前年度の成績を考慮せず、各校の申込み順位の第1位から順に行う。

7 参加申込

- (1) 申込期限 平成27年6月10日（水）
- (2) 申込先 〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265
阿南工業高等専門学校 学生課学生係
TEL (0884) 23-7130
FAX (0884) 22-4232
E-mail : gakusei@anan-nct.ac.jp
- (3) 申込方法 所定の剣道競技参加申込書で申し込むこと。

8 競技の組合せ

- (1) 期日 平成27年6月12日（金）
- (2) 方法 開催校の責任において実施し、その結果を各学校に通知する。

9 代表者会議

- (1) 日時 平成27年7月10日（金） 14:30～
- (2) 場所 徳島県立中央武道館 研修室
- (3) 出席者 各校の監督及び主将

10 開会式・閉会式

- (1) 開会式 平成27年7月11日（土） 9:15～
徳島県立中央武道館 剣道場
- (2) 閉会式 平成27年7月12日（日） 男子個人戦終了後
徳島県立中央武道館 剣道場

11 その他

- (1) 移動する「つば」及びテープで修理した竹刀の使用は禁止する。
- (2) 選手は、黒布に白字で学校名及び姓を垂に付ける。
- (3) 面ひもの長さは、結び目から40cm以内であること。
- (4) 竹刀の計量は試合開始10分前までに場内の所定の場所で完了すること。
(使用する竹刀は、すべて計量しておくこと。)

(5) 選手の変更

参加申込後の選手の変更（特に個人戦）は、原則として認めない。ただし、特別の理由があるときは、代表者会議で認めることがある。
(変更願は、開催校所定の様式による。)

◎専門部委員 ○ 松保 重之 (A) 田房 友典 (Y) 今岡 芳子 (T)
(○印は専門部長) 秦泉寺 俊弘 (K) 罗田 博範 (N) 川染 勇人 (D)

◎競技審判員 ○ 北條 憲治 木原 資裕 熊澤 信行 佐賀 博史
(○印は審判長) 武田 修典 柳本 巍 中井 英樹 岩木 淳子
磯部 洋一 平尾 満紀 岩木 一功 二反田 和則
月岡 陽市 切中 克樹 玉田 真理

剣道男子団体戦試合順序

7月11日（土）

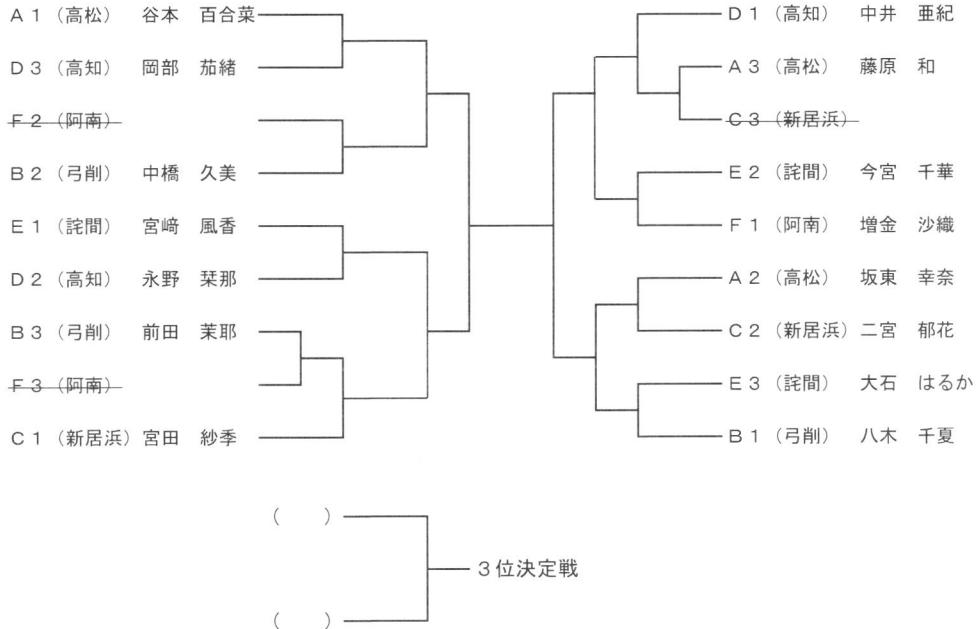
A（高松） B（詫間） C（新居浜） D（弓削） E（高知） F（阿南）

第一試合場		第二試合場	
①	D（弓削） 9:30	E（高知）	① F（阿南） 9:30
②	B（詫間） 10:00	E（高知）	② D（弓削） 10:00
③	B（詫間） 10:30	C（新居浜）	③ F（阿南） 10:30
④	F（阿南） 11:00	D（弓削）	④ E（高知） 11:00
⑤	E（高知） 11:30	A（高松）	⑤ B（詫間） 11:30
⑥	C（新居浜） 13:00	A（高松）	⑥ B（詫間） 13:00
⑦	C（新居浜） 13:30	D（弓削）	⑦ E（高知） 13:30
⑧	A（高松） 14:00	B（詫間）	

女子個人戦組合せ

7月11日（土） 男子団体戦終了後

A（高松） B（弓削） C（新居浜） D（高知） E（詫間） F（阿南）



剣道女子団体戦試合順序

7月12日（日）

A（新居浜） B（弓削） C（詫間） D（高松） E（高知）

第一試合場		第二試合場	
①	A（新居浜） 11:00	B（弓削）	① C（詫間） 11:00
②	D（高松） 11:10	E（高知）	② C（詫間） 11:10
③	E（高知） 11:20	C（詫間）	③ D（高松） 11:20
④	A（新居浜） 11:30	D（高松）	④ B（弓削） 11:30
⑤	B（弓削） 11:40	C（詫間）	⑤ E（高知） 11:40
			A（新居浜）

男子個人戦組合せ

7月12日(日)

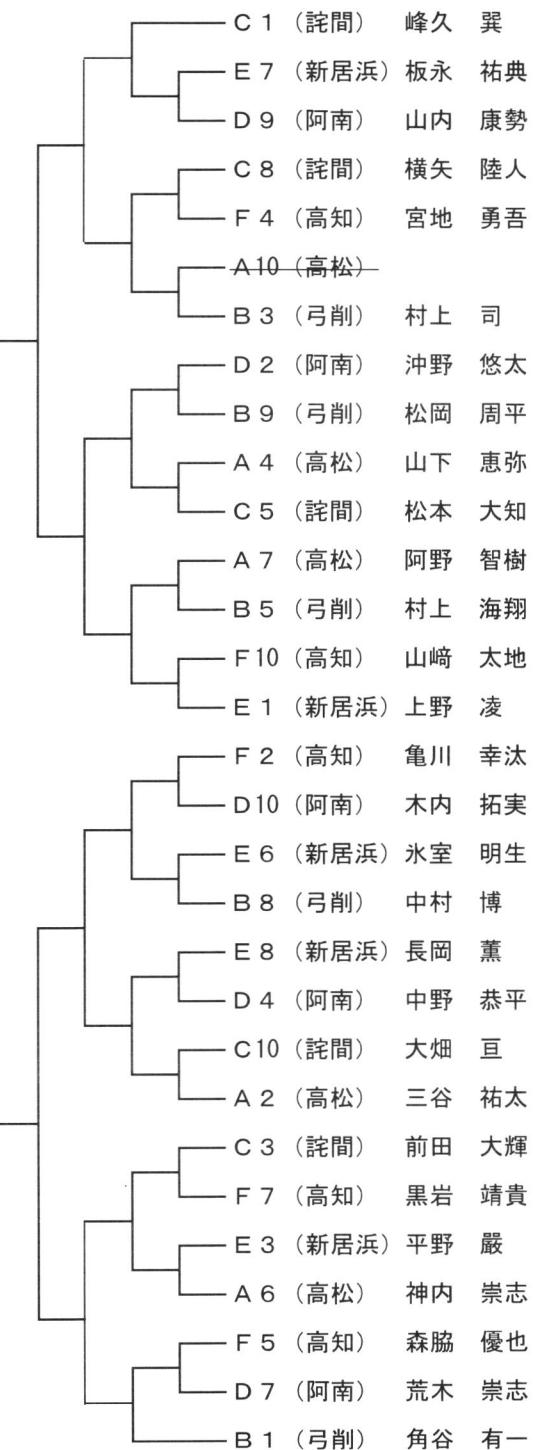
A (高松) B (弓削)

C (詫間)

D (阿南)

E (新居浜)

F (高知)



() —————— 3位決定戦
 () ——————

成 績 表

学校名	弓 剣	高 松	高 知	新居浜	詫 間	阿 南	勝 数	勝者数	順 位
弓 剣									
高 松									
高 知									
新居浜									
詫 間									
阿 南									
負 数									

選 手 名

弓 剑		高 松		高 知		新居浜		詫 間		阿 南	
監 督	田房 友典	監 督	長谷川 隆	監 督	秦泉寺 俊弘	監 督	柳 井 忠	監 督	川染 勇人	監 督	松保 重之
コーチ	岡本 太志	コーチ	今岡 芳子	コーチ	岡村 有起	コーチ	三宅 翔也	コーチ	在原 宏紀	コーチ	工藤光太
マネージャー	小池 孝侑	マネージャー	上松 理子	マネージャー	岡内 大樹	マネージャー	岸 泰成	マネージャー	村越 龍	マネージャー	川西大貴
氏 名	学 年	氏 名	学 年	氏 名	学 年	氏 名	学 年	氏 名	学 年	氏 名	学 年
村上 司	④	阿野 智樹	②	亀川 幸汰	⑤	上野 凌	⑤	藤田 一成	④	明石 直也	⑤
松岡 周平	5	三谷 祐太	5	横田 大輔	5	田中 宏甫	5	前田 大輝	5	沖野 悠太	5
村上 英樹	5	三宅 真正	4	前田 凌太	5	長岡 薫	5	美濃 賢太	5	荒瀬 拓也	5
角谷 有一	4	山下 恵弥	4	宮地 勇吾	4	三木 祐功	4	杉野 弘明	3	富樫 晶紀	4
村上 海翔	1	山口 楓也	4	二神 健	4	氷室 明生	3	白川 智輝	3	中野 恒平	4
桑田 槟之介	1	谷口 智紀	4	森脇 優也	4	板永 祐典	3	峰久 翼	2	高橋 遼	4
若松 敬史	1	山本 健多	2	伊月 優星	4	品川 拓海	2	松本 大知	2	魁生 誠	4
中村 博	1	神内 崇志	2	黒岩 靖貴	2	平野 嶽	2	横矢 陸人	1	荒木 崇志	4
若田 泰希	1	木村 純基	1	二神 啓	1	谷口 高輝	2	金丸 竜也	1	山内 康勢	4
				山崎 太地	1	菊地 知大	2	大畠 亘	1	木内 拓実	2
監 督	田房 友典	監 督	今岡 芳子	監 督	秦泉寺 俊弘	監 督	柳井 忠	監 督	川染 勇人	監 督	松保 重之
コーチ	岡本 太志	コーチ	長谷川 隆	コーチ	岡村 有起	コーチ	伊東 卓哉	コーチ	在原 宏紀	コーチ	
マネージャー	小池 孝侑	マネージャー	藤井 紗羅	マネージャー	岡内 大樹	マネージャー	今村 海斗	マネージャー	村越 龍	マネージャー	
中橋 久美	④	谷本 百合菜	③	中井 亜紀	③	宮田 紗季	②	宮崎 風香	④	増金 沙織	④
八木 千夏	3	坂東 幸奈	4	岡部 茉緒	1	二宮 郁花	4	今宮 千華	3		
前田 茉耶	2	藤原 和	3	永野 茉那	1			大石 はるか	3		

四国地区高専大会剣道競技 個人戦の記録

回	年度	開催校	男子個人優勝	女子個人優勝
1	S 3 9	新居浜	—	—
2	4 0	高松	木村 要 (高松)	—
3	4 1	高知	奥田泰造 (高知)	—
4	4 2	阿南	奥田泰造 (高知)	—
5	4 3	新居浜	豊田悦徳 (新居浜)	—
6	4 4	高松	豊田悦徳 (新居浜)	—
7	4 5	阿南	豊田悦徳 (新居浜)	—
8	4 6	高知	西森信造 (高知)	—
9	4 7	新居浜	竹内 進 (高知)	—
10	4 8	高松	前田正司 (高知)	—
11	4 9	弓削	柴田勝次 (弓削)	—
12	5 0	阿南	多田 治 (高松)	—
13	5 1	高知	多田 治 (高松)	—
14	5 2	新居浜	磯田四郎 (弓削)	—
15	5 3	詫間	杉野耕治 (詫間)	—
16	5 4	高松	鎌田忠夫 (新居浜)	—
17	5 5	弓削	川畠龍也 (高松)	—
18	5 6	阿南	船越達弘 (阿南)	—
19	5 7	高知	岡脇正樹 (阿南)	—
20	5 8	新居浜	永井二郎 (弓削)	—
21	5 9	詫間	樋口哲也 (阿南)	—
22	6 0	高松	藤原 達 (詫間)	—
23	6 1	弓削	岡田一孝 (詫間)	—
24	6 2	阿南	二反田和則 (阿南)	—
25	6 3	高知	仲村 仁 (新居浜)	—
26	H 1	新居浜	仲村 仁 (新居浜)	宮崎陽子 (高知)
27	2	詫間	梨木 純 (弓削)	米田恵子 (阿南)
28	3	阿南	香川元紀 (高松)	近藤 縫 (新居浜)
29	4	弓削	田房友典 (弓削)	近藤 縫 (新居浜)
30	5	高松	田房友典 (弓削)	中島裕美 (高知)
31	6	高知	徳岡 誠 (弓削)	近藤 縫 (新居浜)

回	年度	開催校	男子個人優勝	女子個人優勝
3 2	H 7	新居浜	谷 直樹 (阿南)	河野恵子 (高松)
3 3	8	詫間	森 大輔 (新居浜)	河野恵子 (高松)
3 4	9	阿南	井口健太 (弓削)	佐藤 紗 (阿南)
3 5	1 0	弓削	豊原寛昌 (新居浜)	青陽実幸 (弓削)
3 6	1 1	高松	本田将夫 (高知)	榎田弥来 (新居浜)
3 7	1 2	高知	岩元謙則 (高知)	直井美幸 (新居浜)
3 8	1 3	新居浜	榎田佳佑 (新居浜)	榎田弥来 (新居浜)
3 9	1 4	詫間	古波千秋 (阿南)	田村真理 (高知)
4 0	1 5	阿南	古波千秋 (阿南)	榎田弥来 (新居浜)
4 1	1 6	弓削	岡田 健 (新居浜)	戸田美里 (新居浜)
4 2	1 7	高松	池田裕一 (高松)	竹林幸那 (詫間)
4 3	1 8	高知	神野良介 (新居浜)	三好祥子 (新居浜)
4 4	1 9	新居浜	谷口佳佑 (高知)	村田奈津季 (阿南)
4 5	2 0	詫間	岡村崇生 (高知)	甲藤佑紀 (高知)
4 6	2 1	阿南	谷口佳佑 (高知)	村田奈津季 (阿南)
4 7	2 2	弓削	谷口佳佑 (高知)	濱本麻里 (弓削)
4 8	2 3	高松	谷口佳祐 (高知)	栗山奈々 (高知)
4 9	2 4	高知	岡村崇生 (高知)	栗山奈々 (高知)
5 0	2 5	新居浜	岸田成人 (高知)	中井亜紀 (高知)
5 1	2 6	詫間	岸田成人 (高知)	栗山奈々 (高知)